



photo by Kunihiro Shikata

## 同時開催の展覧会

新収蔵記念: 岸田劉生と森村・松方コレクション  
2022年1月29日(土)ー 3月6日(日)

|          |              |              |                           |                |                    |
|----------|--------------|--------------|---------------------------|----------------|--------------------|
| 鴨川       | ▲至出町柳        |              |                           |                |                    |
|          | 神宮丸太町駅       |              |                           | 平安神宮           | 丸太町通               |
|          | 冷泉通          | 美術<br>館<br>前 | ロームシアター京都                 | 岡崎公園<br>駐車場    |                    |
|          |              |              | みやこめっせ ●<br>京都国立<br>近代美術館 | ●京都市<br>京セラ美術館 | ●二条通<br>京都市<br>動物園 |
| 京阪<br>電車 | 三條駅<br>三條京阪駅 | 地下鉄東西線 東山駅   |                           | 至六地蔵・ひわろ浜大津    | 仁王門通               |
|          | 至宝塚橋・<br>中之島 | 東大路通         | 神宮道                       | 三條通            | 岡崎通                |

### 交通案内

京都市バス

- ・「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ、  
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分、  
「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

### 地下鉄東西線

- ・「東山駅」下車徒歩約10分

- ・当館には駐車場がありません。岡崎公園駐車場(地下)をご利用ください。  
岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)  
を受けられますので駐車券をお持ちの上お願いします。

お問い合わせ  
会場

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

TEL. 075-761-4111 <https://www.momak.go.jp/films/>



▲ 董夫人 ▼ 忠烈図 ©King Hu Foundation USA (美国胡金銓基金會)

董夫人 ▶



## PROGRAM

# 香港映画発展史探究

Exploring the History of  
Hong Kong Cinema



# MoMAK FILMS

02/26 | 土 | 14:00-15:36

## 董夫人

(96分・DCP・白黒・北京語音声・日本語字幕付)  
1970(電影朝代)  
監・脚・出 唐書璇  
撮 スプラタ・ミットラ、祈和熙 美 包天鳴 音 呂振源  
出 盧燕、喬宏、周萱

1970年代後半に始まったとされる“香港ニューウェーブ”は、既存の香港映画が扱わなかった社会的な題材や、現代的なスタイルによって、香港映画に新風を吹きこんだ。これを牽引したのは、欧米で映画製作を学び、TVドラマの演出などで頭角を現した許鞍華や徐克ら若い世代だった。

南カリフォルニア大学で映画製作を学んだ女性監督・唐書璇(のちに香港初の本格的な映画批評誌も創刊した)が1970年に完成させた初監督作『董夫人』は、“香港ニューウェーブ”のはるか先駆として、香港映画史上きわめて重要な作品である。17世紀の中国西南部の村を舞台に、貞淑と恋情で板ばさみになる董夫人(盧)の苦悩を繊細かつ大胆な心理描写によって描き、国際的にも高く評価された。プロデューサーも自ら行った唐は、資金不足による度重なる撮影中断を乗り越えて完成させた。屋内場面を撮影したのは、サタジット・レイ作品の名カメラマン、スプラタ・ミットラ。

02/27 | 日 | 14:00-15:47

## 忠烈図

(107分・DCP・カラー・北京語音声・日本語字幕付)  
1975(嘉禾電影有限公司)  
監・脚・美 胡金銓  
撮 陳清渠 武術指導・出 朱元龍 音 王俊東  
出 喬宏、白鷹、徐楓、韓英傑

監督は、『俠女』(1970-1971)などの確かつ大胆なアクション演出で武俠映画の頂点を極め、世界的に高い評価を受ける胡金銓。『忠烈図』は彼が自ら出資し製作・監督した代表作で、香港の『七人の侍』とも評される作品。明の時代を舞台に、7人の精鋭たちが、多勢の「倭寇」を相手に策略や裏切りの心理戦と、激しい戦闘を繰り広げる。「倭寇」のリーダー役で出演している若き日の洪金寶(クレジットでは朱元龍が武術指導も担当。生前に監督から香港電影資料館に寄贈されたオリジナルネガなどをとに、2021年に新たに作製されたデジタル修復版DCPで上映する。撮影は香港周辺の林や無人島などで行われており、死闘が繰り上げられる背景の木々や海の美しさも見もの。

©King Hu Foundation USA (美國胡金銓基金會)



董夫人



忠烈図 ©King Hu Foundation USA (美國胡金銓基金會)



忠烈図

### PROGRAM

日本でも大きな人気を誇る香港映画ですが、その歴史はあまり知られていません。香港での映画製作はトーキーが到来した1930年代に本格化し、以後、香港当地、また中国本土や近隣諸国の華人社会、そして1970年代以降は世界中に向けて多くの映画が製作されてきました。本特集では、女性映画監督・唐書璇による“香港ニューウェーブ”の先駆的作品と、香港電影資料館が近年復元した、武俠映画の名匠・胡金銓監督の代表作を上映します。香港映画が発展してきたその道のりに思いを馳せる機会になれば幸いです。

# FILMS

### INFORMATION

上映作品は予告なく変更する場合があります。  
上映作品、各回のスケジュールについては  
京都国立近代美術館HPにてご確認ください。  
<https://www.momak.go.jp/films/>

料金 | 1プログラム 520円 (オンライン事前予約制のみ)  
\*中学生以下は無料。  
\*心身に障がいのある方と付添者1名は無料(要証明)。  
\*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

-先着 30席  
-会場内の飲食はご遠慮ください。

主催 | 京都国立近代美術館 (MoMAK)、国立映画アーカイブ (NFAJ)  
特別協力 | 康樂及文化事務署香港電影資料館  
(Special Thanks | Hong Kong Film Archive, Leisure and Cultural Services Department)



オンライン事前予約  
はこちらから

# MoMAK FILMS

### PROGRAM

## 香港映画 発展史探究

Exploring the History of  
Hong Kong Cinema

2022

02.26  
02.27